

大学1年生と図書館

-5月12日講義：わが学問・教育の学生の感想の分析を中心に-

新潟大学附属図書館 研修：資料論の現在
2010年7月14日(水) 14時~15時
新潟大学附属図書館会議室
矢田俊文(新潟大学附属図書館長)

1. はじめに

矢田が担当した2回(15回のうち2回)のオムニバスの講義「わが学問・教育」(110人,1回90分)の2回目を図書館でおこなった。

1回目 4月28日14時40分~16時10分「歴史学からみた日本列島の地震」

- (1) 中央図書館で行われた5月12日講義：わが学問・教育の記録保存
- (2) 5月12日講義：わが学問・教育の学生の感想の分析

2. 講義の準備

5月11日14時40分より、メディア・ラボにおいて、担当者打合せ
進行案、班別編制案にもとづき打合せを行う
矢田,職員,あとで津田先生参加

3. 講義の実施

14時40分-50分 図書館1F 玄関集合、津田先生説明

矢田・古文書・書庫案内担当も並ぶ

14時50-15時20分 ラーニング・コモンズで講義 A・C班

14時50-15時05分 B班 メディアラボで古文書講義 15時05-20分 書庫見学

14時50-15時05分 D班 書庫見学 15時05-20分 メディアラボで古文書講義

15時25-15時55分 ラーニング・コモンズで講義 B・D班

終了後、津田先生が感想等記入用紙を渡し、その場で書いてもらい、書き終わるとラーニング・アドバイザー一席に待機している津田先生に渡す。

15時25-15時40分 A班 メディアラボで古文書講義 15時40-55分 書庫見学

15時25-15時40分 C班 書庫見学 15時40-55分 メディアラボで古文書講義

A・C班は、図書館のどこか空いている場所で、感想等記入用紙に書いてもらい、ラーニング・アドバイザー一席に待機している津田先生に渡す。

16時10分終了

津田先生がはじめとおわりに話をされる以外は、図書館職員が講義をする。
矢田は古文書の講義に同席する。

4. 質問への回答

5月14日、津田先生より、学生からの質問表が送られてくる。35項目。担当者が分担して、回答案を作成。

5月18日、矢田が文章を整え、回答を津田先生へ送付

5月19日、津田先生、回答を学生へ配布

5. 講義の感想

5-1 学習のため活用

図書が多くて自分は使いこなせるか心配だが、今日学んだ利用法を一つ一つ覚えて、図書館の常連になろうと思う。

今回の図書館を利用した講義は、実のある充実した時間だった。学習形態において十分に図書館を利用していきたいと私は思う。

図書館の使い方を学べてよかった。これを機会にもっと図書館を使用していきたい。

今日のこの図書館についての講義を受けて、さまざまな用途が見つかったので、どんどん利用したいと思った。

図書館の有効利用法が分かり、学習の方法の幅が広がったと感じた。今回の授業を受け、情報のつながり、量共に莫大なものであることがよくわかった。これからは今まで以上に図書館を自分の学生生活のために有効利用しようと思う。

図書館を上手に活用することが出来れば、自分の学習にとっても役立つことが分かり、今後積極的に利用していこうと思った。

5-2 レポート作成

今日は様々な情報資料を知ることができて良かった。これからもっとレポートを書くことが多くなるので、今日学んだことをこれから役立てていきたい。

図書館のホームページのデータベースを利用することによって、より効率的に課題を進められそうです。

身近にあった図書館やデータベースを、自分はまだまだ活用し切れていなかったのだと実感しました。次回のレポートからは、もっと積極的に文献を利用していきたいです。

OPAC は数回利用したことがあったが、Webcat Plus や Cinii などは今日初めて知ったので、これからレポートや論文を作成する際には大いに活用していきたい。

今まで図書館を活用することがなかったので、活用法を学べてよかった。これからまた7月に課題がある予定なので、そのときしっかり活用したいと思います。

レポートの参考資料などが必要となった際にはぜひ利用したいと思った。検索する所が多くあって、1人ではどこで調べればいいのかわからなかったと思うのでとても役立った。

図書館ではレポート用の本探ししか主にしてこなかったもので、できることの多さを知ることができて勉強になりました。論文とはどのようなものなのか、どうやって入手するかわからなかったので、とても役に立ちました。

5-3 実際にパソコンで検索する, 実際に古文書をみる

本や論文を検索ができる機能がとても便利で驚いた。ぜひ今後利用したい。実際に自分の目で見たり、作業を行ったので、わかりやすく集中できる授業だった。

実際に講義を聞きながら、パソコンのWebをひらいたり、実物の古文書を見ることができたりしたので、わかりやすくよかった。

図書館実習という事で、今後も直ちに活用したいことを実際にできてとても助かります。今日の事を忘れずに役立てたいです。

ホームページや書庫の使い方は、今日実際に体験してよくわかりました。古文書に触れることができ、とても緊張しました。

実際に図書館をまわったり、パソコンを使いながら学べたのが、良かったです。古文書も先生方が説明してくれたので、すごく興味がわきました。

5-4 履修登録のために図書館を利用

今までは、学務情報システムを使うためにしか図書館を利用していなかったが、これからは、もっと利用数が増えてくると思う。

図書館を使えば、見たい資料などをすぐ探し出せ、昔の資料や古文書なども見ることができ、3段階には勉強スペースがあり、最高の空間だと思った。今までは図書館を使っていたのは、履修登録だけだったので、これからはさらに活用していきたいと思った。

5-5 いままで図書館に来なかった

今までは図書館に行くことは滅多になかったが、今回学んだ結果、上手に利用できそうなので、インターネットばかりを頼らず利用していきたい。

5-6 高校までの図書館と違う

今日初めて図書館に来て、高校のときより便利なのが分かったので、これからマナーを守って積極的に利用したいです。

高校までの図書館と違い、本以外のものでの検索方法が多くあることを知ったので、これから積極的に活用していこうと思った。

大学の図書館には、今まで利用したことのある図書館では利用したことのないサービスが多くあるから、早く慣れるようにしたい。

あまり今まで図書館を使用することはなかったが、大学の図書館には中学、高校と比べものにならない量と質の本があるので、今後のためや自分の教養を深めていくためにも、沢山活用していきたいと思った。

高校と違って Web 機能とリンクしていて、とても使いやすいそうだった。先生方の論文もとても充実していたので、積極的に活用していきたい

5-7 書物・書庫

インターネットばかりでなく、偉大な先人が残してきた書物も上手に利用して、自分自身の学習に活かしていきたいと思う。

書庫には入ったことがなかったので、広くてびっくりしました。書庫への入り方も教えてもらったので、これからは利用していきたいと思います。

自分が利用したことのない場所に行って、新大の図書館の図書数に驚きました。

今まであまり図書館を見ることがなかったのですが、書庫や歴史的なものを見ることができて、図書館の魅力がわかりました。このような機会がないとなかなかわからないので、よかったと思います。

書庫の迷子対策のテープは便利でした。気軽に行けそうです。

書庫は今回レポートで使用することもあると思うので、見学できてよかったです。

5-8 古文書

自分は初めて古文書というものを見た。まさしくこの世に生を享けた人間の存在と、その活動を証かすものだった。

文書を初めて生で見たり、書庫に入ったりと、貴重な体験をできてよかった。

理系の私は、古文書を目にする機会は博物館に行かない限りないと思っていたので、今日の授業で見ることができて大変貴重な経験ができた。

龍馬以前の文書を見せてもらえて、感動しました。あまりない機会だと思うので、よい経験になりました。

メディアラボでの古文書講義が興味深かった。

古文書・書庫の説明を聞き、自分が想像していたものより丁寧に扱っていたので、文献の存在の重要性が少しながら理解できた。

自分は、古文書が一番印象に残りました。古文書などはとても貴重な物なのであまり見る機会がなく、直接それもととても近くでみるのができたことが、大変うれしかったです。

古文書を見ることができたことは幸運だったと思います。

5-9 有意義な講義

非常に有益な講義でした。図書館の有益な使い方を紹介する講義は、必修科目にしてもいいのではないかと思います。

5-10 今後の図書館利用

どの場所での講義も参考になり、今後の図書館利用が有意義なものになりそう。授業がない空き時間には、図書館に来て、少し古い文献を開いてみたいと思います。図書館で、まだ知らなかった機能もあったため、今後積極的に活用していきたいと思った。

図書館の活用方法を改めて知り、今後に役立てたいと思った。今まで自分には、全く図書館の使用方法が分かっていなかったことが良く分かりました。今後は、今回の学習を活かしていきたいです。

多くの貴重な資料があることを知り、もっと利用していきたいと思いました。新潟大学にはいろいろな種類の本が数多くあることを知り、ぜひ活用したいと思いました。また、古文書もたくさんあり、驚きました。

今まで自分では図書館を十分に利用できていたと思っていたが、知らなかったことがまだまだあって驚いた。多分まだ知らないことがあるので、これからも自分で調べていきたい。

今回の講義を聞く事によりさらに便利な図書館の利用方法を知ることができ、今後の学生生活がより有意義になると思った。

あまり図書館の文献を利用したことがなかったが、これほど使いやすいのなら、今後は図書館を自分の勉強をする上で十分に役立てていこうと思った。

講師が1つ1つ分かりやすく示してしてくれたので、全体的に分かりやすかった。今まで知らなかった図書館の利用法が学べたので、これから有効利用していきたい。

図書館はきれいで、今後も活用したいと思った。

図書館は普段、勉強をする場所としか利用してないので、今日はためになった。今後は今日のことを活かしたい。

図書館というのは、数ある大学の施設の中でも少し異質な気がする。上手く利用できる者と、できない者の差が最も大きく表れるのではないかと思います。

6. 学生の講義の感想からみた図書館

- ・実際に情報検索すること、実際に書庫・文書見学をすることがよかったと感じている、
- ・高校までの図書館との違いに驚いている。
- ・図書館を利用しない学生がいる。
- ・蔵書・書庫・古文書見学に感激している。
- ・図書館のさまざまな機能を知ること、有効な利用ができると理解している。

7. 図書館の今後の課題-5月12日の講義から-

- ・学校図書館・公共図書館しか知らない1年生へ大学図書館の機能を知らせる取り組みのさらなる強化
図書館報4月号をさらに1年向けにできないか。
1年生向けパンフレットを独自に作成できないか。
- ・15コマのうち1コマ・2コマでもラーニング・コモンズ等で講義をしてもらうための積極的取り組み
レポートの書き方、論文検索の方法、書庫ツアー、古文書見学、ポスターの作り方等
シラバス作成時期の12月までに教員に周知
さらに、4月の講義開始直前に周知
100人の講義でも相談に応じる